



7月の園だより

令和7年7月1日
目黒区立不動保育園

今年の梅雨は雨の日が少なく、蒸し暑い日が続いています。夏の気温も高い予報が出ています、体調を崩さずに暑い夏を乗り切りましょう。

6月末に全園児が参加できる夏祭りがありました。4.5歳児クラスは自由にお店を回り、何回でも遊びたいものは遊んで良いことにしました。「輪投げ5かいもやっちゃった」と嬉しそうにカードを見せてくれたり、うちのコーナーでもたくさん絵を描き、シールを絵に合わせて貼っていく子もいて時間をかけて制作し、芸術作品が出来上がりました。大人も感心する出来栄でした。宝釣りで好きなものが当たるまで引き、人気は透明キャラクターカードでした。人の多さに圧倒されている0.1歳児クラスの姿もありましたが、次の日のノートに「ヨーヨーを気に入りお風呂まで一緒に入っていました。」などのコメントをいただき、どのクラスも楽しめた一日になったのだと嬉しく思いました。3.4.5歳児クラスが夏祭りの装飾を作りました。廊下に飾りますのでご覧ください。

今月からプール、水遊び、シャワーが始まります。水の事故に十分注意しながら、夏ならではの遊びを楽しみ暑い夏を気持ちよく過ごせるように工夫していきたいと思えます。保護者の皆様には毎日の準備、検温、朝ごはんをしっかり取り健康に楽しく過ごせるように、ご協力をよろしくお願ひいたします。

今年度も地域の私立園が屋上のスペースを活用してプール遊びを経験するために来園します。園舎前にヒーローバスが止まります。安全面に気を付けてまいりますがお願ひいたします。



プール開き・・・(3.4.5歳児)

七夕会・・・(3.4.5歳児)

中旬
・避難訓練(全園児)
・身体計測(全園児)

*七夕の短冊をお渡しします、お子さんと一緒にクラス前の笹に飾ってください。

散歩の様子

《スズラン組(0歳児クラス)》

ベビーカーで公園に向かうとたくさんの木に囲まれた道、鳥のさえずり、葉っぱのざわざわとした音など景色や聞こえる音の変化に釘付けになっています。「かあかあ、カラスが鳴いているね」など声をかけると保育士の言葉に反応してどこから聞こえるのかなと周りを見渡しています。紫陽花の花や葉、プラタナスの実を保育士が手に取ってみせると前のめりに見て手を伸ばす子もいれば、「これなに？」と聞いているように保育士の顔や手の平をじっと見つめる子など反応は様々です。自然の中ならではの心地よさや刺激を一緒に楽しんでいきたいと思えます。

《チューリップ組(1歳児クラス)》

林試の森の根っこや土がふかふかしたところなど、地面の変化を楽しめる場所で遊んでいます。大きな木の後ろに保育士が隠れて「ど〜こだ?!」という、子どもたちはわくわくしたような表情をして小走りで探しに来ます。近づいてきたタイミングで「ばあっ」と顔を出すと子どもたちは目を丸くして驚いた後、笑顔になり「きゃあ〜!」と声を響かせて笑います。「もっかい!」とリクエストが続き、かくれんぼごっこを繰り返し楽しんでいます。保育士や友達と楽しさをたくさん共有しながらこれからも遊んでいきたいと思います。



《タンポポ組(2歳児クラス)》

公園に着くと早速虫探しを始めます。園庭にいるミズよりも太くて長いミズに驚きじっと観察しています。元気に動いている姿を見て「ミズがダンスしているね」と表現し、友達と一緒にミズの動きを真似して笑い合っていました。部屋に戻ると早速ミズの絵本を持ってきて「同じミズいたね」と話しながら「ダンスしていたよね」と、また体をくねくねと動かしてミズの姿を再現して友達と笑い合っていました。様々な活動の中で友達と経験を共有する楽しさや嬉しさを感じられるような活動を楽しんでいきたいと思います。



夏まつり ~装飾づくり~



《コスモス組(3歳児クラス)》 「ヨーヨー」

画用紙を使ってヨーヨーを作りました。アルミホイルに好きな色で色付けをし、霧吹きで水を吹きかけ、その上に画用紙を置き色が紙にしみていく様子を楽しみました。めくると水の動きで自分がつけた色とはまた違う色になっていてその変化に「わあ!」と驚いていました。「ピンクが薄くなった!」「私のはこんな色になったよ!」と色の変化を友達や保育士とやりとりしながら楽しんでいました。乾かした後、にじみ絵の模様を生かしながらシールやクレヨンで模様を付け足し夏らしい素敵なヨーヨーができあがり、「私は〇〇色にしたんだよ!」「かわいいね」と作品を見合っていました。これからも素材が変化したり新たな発見が楽しめるような制作を楽しんでいきたいと思います。



《マーガレット組(4歳児クラス)》 「花火」

絵具で花火を表現した制作をしました。先を切って広げたストローに6色の絵具から好きな色を選び丸く切った黒い紙にスタンプのように押しながら色付けしていきます。「赤と青をまぜると紫になるんだよね!」といいながら実際にその色になると嬉しそうに友達や保育士に見せています。出来上がった花火を飾ると二個並んだ花火を見て「さくらんぼの花火!」大きい花火と小さい花火の組み合わせを見て「くまさんの顔みたい」と友達と自由な発想で表現しあう事を楽しんでいました。たくさんの活動をする中で素材による変化を楽しむ経験をしていき「こうしたらどうなるかな」と試して遊ぶ活動も取り入れていきたいと思います。



《ヒマワリ組(5歳児クラス)》 「ちょうちん」

筒の部分に絵をかく時、「夏祭りで飾るから、夏らしいものがないかな?」と保育士が呟くと、「お祭りには金魚釣りがあるから、金魚描こう」「トマト描こう」など一人一人が考えながら、夏ならではのものを思い浮かべて描いているのを感じました。筒の色も細長い紙もたくさん色から自分で選び、細長い紙をたわませて筒に貼っていく行程では、たわんだ紙を「バネみたい」「すべり台みたい」等と表現していました。クラス全員のちょうちんを並べるとたくさんの色で鮮やかになり完成したものを飾る夏祭りを友達と楽しみにしていました。季節や行事などを思い浮かべイメージを楽しむ制作をしていきたいと思います。